

(11枚のうち1)

れいわ ねん ど ひろしまけんりつとくべつ し えんがっこう
令和6年度広島県立特別支援学校

こうとうぶ ふつうか いちじ ぼしゅう
高等部普通科 (一次募集)

けん さ
検査B

じゅけんばんごう 受検番号	
し めい 氏名	

採点責任者

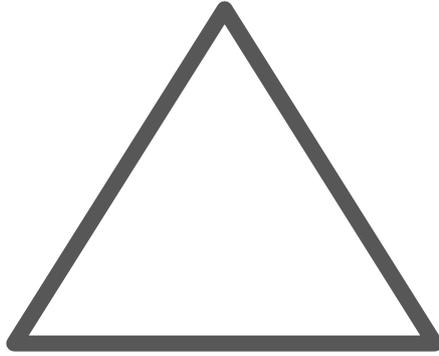
合計

/50

1 つぎ 次の (1) と (2) の線^{せん}をなぞって書^かきなさい。



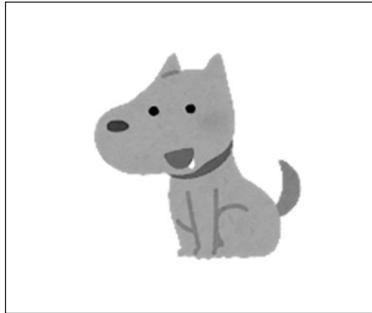
2 つぎの△の内側を枠からはみ出さないように塗りつぶしなさい。



3

つぎ みほん 次の見本のイラストと同じイラストを○で囲みなさい。

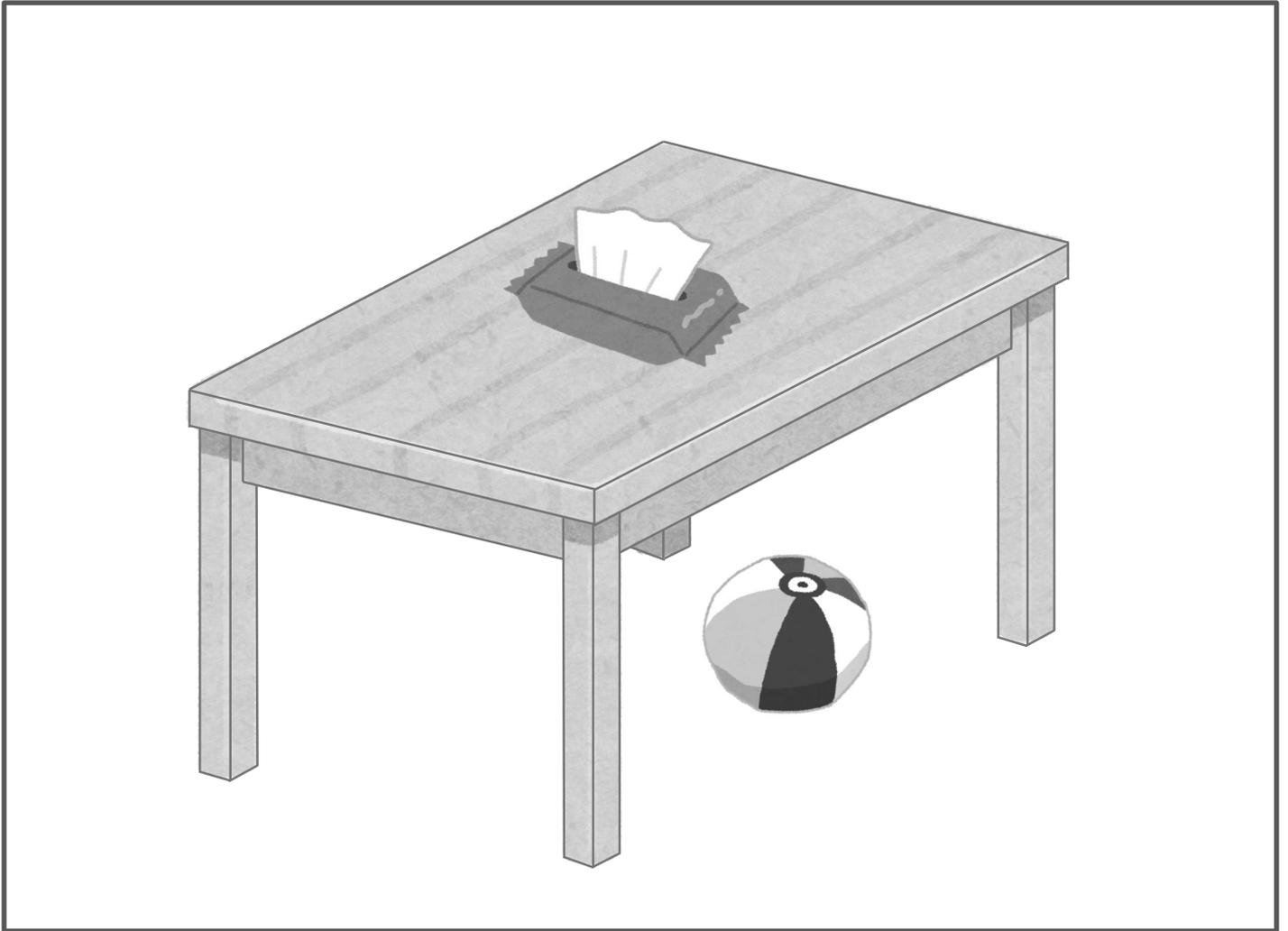
みほん
【見本】



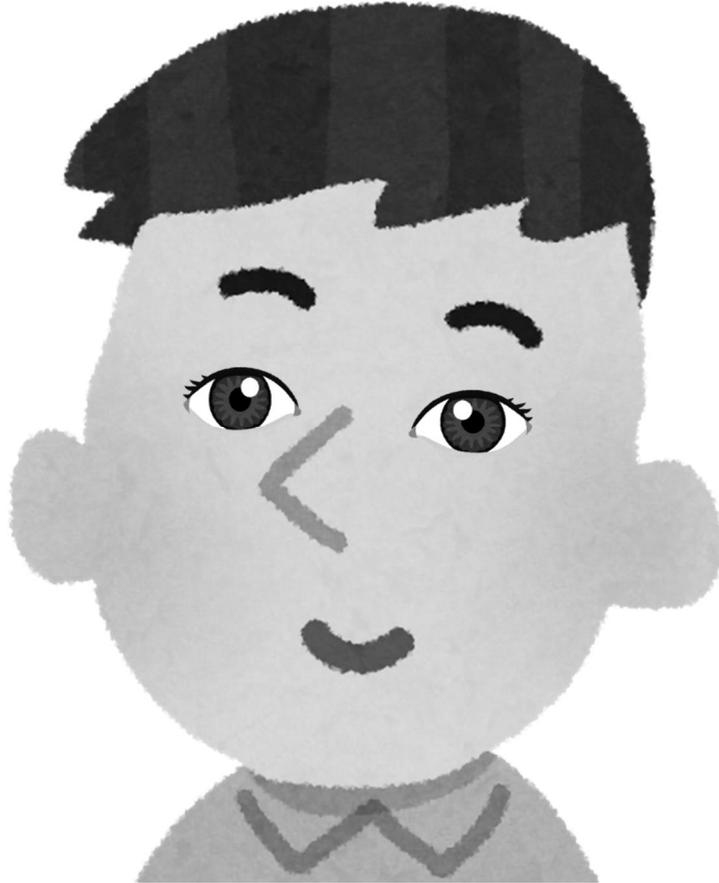
(11枚のうち5)

小計 _____

4 つぎ 次^{つぎ}のイラストのうち、机^{つくえ}の上^{うえ}にある物^{もの}を○で囲^{かこ}みなさい。



5 つぎのおおさこひだりめかこ
次のイラストのうち、大迫さんの左目を○で囲みなさい。



おおさこ
大迫さん

6 つぎ 次のイラストのうち、荒木さんから見て近くに^みいる^{ちか}猫^{ねこ}を○で
かこ 囲みなさい。



7 ^{がっきゅう} 学級 ^{はたけ} の畑 ^{そだ} で育てる ^{やさい} 野菜を、^き みんなで決めることにしました。
^{そだ} 育てたい ^{やさい} 野菜の名前をそれぞれが ^{なまえ} カードに ^か 書き、^{つぎ} 次のイラスト
 のとおり ^{こくばん} 黒板に ^は 貼りました。下の (1) と (2) の問いに ^{した} 答え
 なさい。

【^{こくばん}黒板】



(1) ^{こくばん} 黒板に貼ってある、^は なすのカードは何枚ですか。次の
 ^か に書きなさい。

^{まい}枚

(2) ^{こくばん} 黒板に貼ってあるカードを見て、次のアからウのうち、^{ただ} 正しいものをすべて選び、^{えら} 記号を下の ^か に書きなさい。

ア ^{たまねぎ} たまねぎのカードは、^{まい} 1枚である。

イ ^{ぜんぶ} カードは、^{まい} 全部で 10枚である。

ウ ^{ぜんぶ} カードは、^{しゅるい} 全部で 4種類である。

8 次のイラストは、菊池さんが学校に行くために家を出る場面を表したものです。イラストの場面で菊池さんが話す言葉として最もふさわしいものを一つ選び、() に○を書きなさい。

() ただいま

() ねが
お願ひします

() い
行ってきます



きくち
菊池さん

9 次のイラストのように、友だちが、教室でお腹が痛くなり、
困っています。あなたは友だちにどのように声をかけますか。
あなたの考えを下の に書きなさい。



【あなたの考え】

10 こうとうぶ にゅうがくご 高等部入学後、たのあなたが楽しみにしていることはなん何ですか。

つぎ 次の に ぶんしょう 文章 や え 絵 でかきなさい。

また、その理由を下の に ぶんしょう 文章 で か 書きなさい。

たの 【楽しみにしていること】

りゆう 【理由】

令和6年度広島県立特別支援学校高等部入学者選抜
普通科 検査B 出題意図

1 出題意図

知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校高等部においては、生徒が、個々の障害の状態や学習上の特性及び地域の実態等に即して、望ましい社会参加を目指し、日常生活や社会生活に生きて働く知識及び技能、習慣や学びに向かう力が身に付くよう指導している。

こうした普通科の指導内容を踏まえ、平成29年文部科学省告示の特別支援学校小学部・中学部学習指導要領のうち、自立活動の内容を参考とし、情報の処理やコミュニケーション等について把握することを目的として出題する。

2 各問題で主に扱う内容

- 1 目と手指の協応動作について把握するものである。
- 2 手指の巧緻性、持続性について把握するものである。
- 3 必要な視覚情報への注目について把握するものである。
- 4 上下の位置感覚について把握するものである。
- 5 身体各部位の位置関係について把握するものである。
- 6 遠近の位置感覚について把握するものである。
- 7 情報の収集・把握・処理について把握するものである。
- 8 場の状況に応じたコミュニケーションについて把握するものである。
- 9 相手の状況に応じたコミュニケーションについて把握するものである。
- 10 意思の表出について把握するものである。

令和6年度広島県立特別支援学校高等部入学者選抜（一次募集）
普通科 検査B 採点基準

【注意】誤字は1問につき1点減点とする。なお、正答〔例〕又は採点上の注意に記載のない解答については、以下の採点基準を参考に、各校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正答〔例〕	採点上の注意	配点	
1	(1) 線をなぞっている	・線をおおよそなぞっていれば正答とする。	3	6
	(2) 線をなぞっている	・線をおおよそなぞっていれば正答とする。	3	
2	三角形の内側を枠からはみ出さないように塗りつぶしている	・三角形の内側をおおよそ塗りつぶしていれば正答とする。	4	4
3	見本と同じ「犬」のイラストを○で囲んでいる		4	4
4	机の上にある「ティッシュボックス」を○で囲んでいる	・「紙風船」を○で囲んでいる場合は、2点とする。	4	4
5	大迫さんの左目を○で囲んでいる	・右目を○で囲んでいる場合は、2点とする。	4	4
6	荒木さんから見て近くにいる猫を○で囲んでいる	・遠くにいる猫を○で囲んでいる場合は、2点とする。	4	4
7	(1) 3 (枚)		4	8
	(2) ア、ウ	・各2点とする。	4	
8	「行ってきます」の()に○を書いている	・「行ってきます」に○をしていても正答とする。	4	4
9	(例) ・お腹が痛い。保健室に一緒に行こうか。 ・お腹が痛い。先生を呼んでくださいか。	・内容を正しく捉えていれば、表現は異なっても正答とする。	4	4
10	楽しみにしていること (例) ・私は、運動会が楽しみです。 (運動会の様子を表した絵)	・各4点とする。	4	8
	理由 (例) ・理由は、ダンスを覚えて、みんなに見てもらいたいからです。		4	
合計				50